

## 第4回「固体の破壊現象フォーラム」開催のご案内

応用力学委員会固体の破壊現象研究小委員会（委員長：矢富盟祥）主催の標記フォーラムを下記により開催いたしますので、委員の方はもちろん、委員でない方も多数参加されますよう、ご案内申し上げます。

- 日時———5月16日【木】13:00 - 16:00
- 場所———東京大学地震研究所会議室
- プログラム  
挨拶 13:00 - 13:05  
小委員会委員長 矢富盟祥（金沢大学）  
話題提供 13:05 - 14:00  
「亀裂性岩盤の透水特性予測に向けて」  
井上純哉（東京大学）  
14:05 - 15:00  
「鉄筋コンクリート構造物の破壊に関する寸法効果の数値解析」  
長谷川俊昭（清水建設）  
15:05 - 16:00  
「液状化や斜面崩壊に見られる大変形予測の可能性について」  
八嶋 厚（岐阜大学）  
参考：フォーラム終了後、17:00まで小委員会を開催予定ですので委員の方は引き続きご参加いただくようよろしくお願いいたします。
- 問合せ先———飯塚 敦 神戸大学工学建設工学科（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 E-mail : iizuka@kobe-u.ac.jp）

## 「鉄筋コンクリート製地中構造物の耐震性能照査技術」に関する講習会

行事コード：E213

略称：地中構造物講習会

原子力土木委員会耐震性能評価部会（主催：岡村甫 高知工科大学長）では、鉄筋コンクリート工学、耐震工学、地盤工学などさまざまな学識経験者による検討を経て、「原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針・マニュアル」をとりまとめ、刊行する運びとなりました。

本指針・マニュアルは、コンクリート標準示方書で導入される性能照査の考え方を採り入れ、原子力発電所の地中構造物を対象に、要求性能の明確化、地盤と鉄筋コンクリート構造物の連成挙動を考慮した非線形時刻歴応答解析方法の採用、照査方法の明確化など、照査手法を具体化したものとなっています。

電力施設的设计・照査に携わる技術者のみならず、同様の構造物的设计業務に携わる方々にも広く利用していただくことを願って、本講習会を企画いたしました。

つきましては、技術者・研究者をはじめとする関係諸氏の多数のご参加をお願いいたします。

- 主催———土木学会 原子力土木委員会
- 日時———5月20日【月】10:00（9:30開場） - 17:00
- 場所———発明会館（港区虎ノ門2-9-14 / TEL 03-3502-5499） 営団地下鉄銀座線 虎ノ門3番出口より徒歩3分 発明会館の地図は [http://www.khk.or.jp/lp/lab/hatumei\\_k.htm](http://www.khk.or.jp/lp/lab/hatumei_k.htm)
- 参加費———5000円（テキスト「原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針・マニュアル」代含む）
- 定員———200名程度（先着順）
- 申込方法  
学会誌綴じ込みの「本所行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記の上、研究事業課宛 FAXにてお申し込みください。申込到着後、1週間前後にて折り返し「参加券」をお送りいたします。

\*申込みに関してお願い

- (1) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
- (2) 申込後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の3日前までに研究事業課宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴集させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (3) 申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。
7. 申込締切日—5月10日【金】（必着）
8. 参加申込先—FAX 03-3355-5278【参加申込専用】
9. 問合せ先———土木学会事務局研究事業課（担当：沖）TEL 03-3355-3559
10. プログラム  
10:00 - 10:10 耐震性能照査部会主催挨拶 岡村 甫（高知工科大学）  
10:10 - 11:05 基調講演1 前川宏一（東京大学）  
11:05 - 12:00 基調講演2 中村 晋（日本大学）  
12:00 - 13:00 昼食・休憩  
13:00 - 13:30 耐震性能照査指針の概要  
13:30 - 14:30 原子力発電所屋外重要土木構造物の性能と限界値の設定  
14:30 - 14:45 休憩  
14:45 - 15:45 非線形解析手法について  
15:45 - 16:45 大型振動台実験による地中構造物の挙動の検証

## 構造工学委員会講演会の開催

開催日：5月28日【火】

構造工学委員会（委員長：三浦尚 東北大学）では、毎回委員会に先立ち、各方面の方々に構造工学に関する話題を提供いただき、ご講演を伺っております。このたびは標記講演会を、一般公開の形式で下記により開催することになりました。多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

1. 主催———土木学会（担当：構造工学委員会）
2. 日時———5月28日【火】16:00 - 18:00
3. 場所———土木学会講堂（新宿区四谷1丁目無番地、JR・地下鉄「四谷」駅下車徒歩3分）
4. 内容———(1) 事故調査体制への新しい取り組み  
（独）海上技術安全研究所 松岡 猛氏  
(2) 急曲線の乗り上がり脱線と軌道管理  
（財）鉄道総合技術研究所 内田雅夫氏
5. 定員———100名（先着順、参加費無料）  
\*事前の申込みは不要です。当日直接会場にお越しください。
6. 問合せ先———土木学会事務局研究事業課（担当：河西貴志）  
〒160-0004 新宿区四谷1丁目無番地  
TEL 03-3355-3559 / FAX 03-5379-0125  
E-mail : an-yu307@jsce.or.jp

## 第27回海洋開発シンポジウムの開催について

6月6日【木】・7日【金】

下記のように第27回海洋開発シンポジウムを開催いたします。今回か

ら、環境、数値計算、事業関連、設計施工関連の4つの特別セッションを設けておりますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 主催 —— 土木学会 (担当: 海洋開発委員会)
2. 期日 —— **6月6日 [木]・7日 [金] の2日間**
3. 場所 —— 海峡メッセ下関 (山口県下関市豊前田町3-3-1, TEL 0832-31-5600) JR下関駅下車 徒歩7分
4. 参加方法 —— 参加無料 (事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)
5. 論文集 —— 当日会場にて実費頒布いたします。事前販売はいたしません。校費・公費で購入希望の方は、必ず名刺をご持参ください。(価格: 税込6 000円の予定)
6. 問合せ —— 土木学会・研究事業課 (担当: 磯崎)  
TEL 03-3355-3559  
E-mail: isozaki@jsce.or.jp
7. プログラム —— 土木学会海洋開発委員会のホームページをごらんください。(http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/ocean.htm)

**2002年度・河川技術に関するシンポジウム  
—新しい河川整備・管理の理念とそれを支援する河川  
技術に関するシンポジウム—の参加募集**

開催期日: 6月13日 [木]・14日 [金]  
行事コード: E204

河川部会は、97年度に発足した土木学会水理委員会の新しい部会です。既存の基礎水理部会、環境水理部会、水文部会をつなぐとともに、学術・技術の橋渡し、官・学・民の連携、従来の河川工学以外の河川にかかわる学術との学際領域への展開など河川の技術が求めるさまざまなインターフェイスの側面を追求することを目的としています。

河川部会では2002年度も標記シンポジウムを下記のように企画いたしましたので、ふるってご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

1. 主催 —— 土木学会 (担当: 水理委員会河川部会)
2. 開催期日 —— **6月13日 [木]・14日 [金]**
3. 開催場所 —— 芝浦工業大学 (JR山手線・京浜東北線田町駅徒歩3分) 港区芝浦3-9-14
4. 参加費 —— 一般6 000円・学生4 000円 (いずれも論文集1部を含む)
5. 定員 —— 350名
6. プログラムの概要  
詳細は土木学会水理委員会河川部会のホームページをご覧ください (5月10日頃掲載予定)。  
http://www.cee.hiroshima-u.ac.jp/jsce/rivereng/rivereng.html)
7. 申込方法 —— 学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項 (特に行事コード) を明記の上、土木学会事務局 研究事業課宛FAXにてお申込みください。申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」をお送りいたします。
8. 申込締切日 —— **5月31日 [金] 【必着】**
9. 申込みに関するお願い  
①申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。  
なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕

がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。

②申込み後、やむを得ずキャンセルをされる場合は、必ず開催日の5日前 (土・日・祝祭日を含まず) までにご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。

③申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

10. 論文集販売 (事前予約) について

論文集のみ購入希望の方は、5月31日 [金] 【必着】までに、事務局 (研究事業課: 磯崎) 宛E-mail (isozaki@jsce.or.jp) (メール以外の申込みは受けません) にてお申込みください。

ただし、論文集の発送は、シンポジウム終了後 (6月中旬) になります。

なお、会場でも販売します。価格: 5 000円 (税込み, 送料別)

11. 問合せ —— 土木学会研究事業課 (担当: 磯崎)  
TEL 03-3355-3559

**「水辺のコンクリート構造物研究小委員会」委員会報告  
とシンポジウム開催のご案内**

開催日: 7月3日 [水]

申込締切日: 6月21日 [金]

行事コード: 214 行事略称: 水辺コンクシンポ

コンクリート委員会・水辺のコンクリート構造物研究小委員会 (318委員会, 委員長 佐伯昇 北海道大学教授) では、委員会報告と「水辺のコンクリートに関するシンポジウム」を下記の要領で開催いたします。今年度の委員会の終了を機会に、当委員会の研究成果報告とともに応募論文の研究発表を行い、水辺のコンクリートに関連する現状を認識し、新しい技術に関する情報交換や討論を行うために、標記委員会報告とシンポジウムを企画いたしました。奮って参加くださいますようお願いいたします。

1. 主催 —— 土木学会 (担当: コンクリート委員会・水辺のコンクリート構造物研究小委員会)
2. 期日 —— **7月3日 [水]**
3. 会場 —— 土木学会 (東京)
4. 参加費 —— 正会員: 7 000円, 学生会員: 5 000円, 非会員: 10 000円 (論文集代含む)
5. シンポジウムの主なテーマ  
①ポーラスコンクリートの自然環境への適用  
②機能性コンクリートの水辺空間への適用  
③水辺のコンクリート・特殊コンクリート・エココンクリート  
④水辺の多自然型コンクリート構造物  
⑤水辺のコンクリートの歴史
6. プログラム —— 詳しいプログラムは  
http://conc-sg.hokudai.ac.jp/eco/に6月上旬に掲載しますので、ご覧ください。
7. 定員 —— 150名
8. 申込方法  
学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項 (特に行事コード番号) を明記の上、研究事業課宛FAXにてお申し込みください。申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」をお送りいたします。  
\*申込みに関してお願い  
①申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。